

《総合戦略》の「第三者評価委員会」を開催しました

【役場企画課 82-1115】

町では、令和2年度に第2期目となる「まち・ひと・しごと創生日南町人口ビジョン・総合戦略」を策定し、令和6年度までの5年間で目標達成に向けて取り組んでいます。（目標数：23項目）

また、「第三者評価委員会」を毎年開催し、進捗状況の確認、取組の振り返り（見直し）を行っています。今年度も下記のとおり開催しました。

現在、「第三者評価委員会」での意見等を取りまとめ、パブリックコメント（※）を実施中です。

（※）パブリックコメント：意見公募手続のこと。広く一般から意見を求め、提出のあった意見を施策等に反映させます。

【「第三者評価委員会」開催の概要】

■開催日時：6月28日（月）、13:30~15:30

■出席者：第三者評価委員（14名）と役場各課の担当者

■内 容

総合戦略に定めた目標（KPI）について、第三者の視点から評価・意見をいただいた。また専門的立場からの助言をいただいた。

解説「総合戦略ってなあに？」

町の人口は年々減少しています。そこで「減ったら困る、何とかしたい」、「増やすのは無理でも、減少をもっと緩やかにしたい」などいろいろな戦略を考えています。地方創生の一丁目一番地は人口問題であり、そのための戦略が「総合戦略」です。

「総合戦略」の詳細は町ホームページに掲載しています。（企画課、地域振興センターにも設置してあります。）是非ご覧ください。

現在の「総合戦略」は「第二期」となり、令和2年度から令和6年度までの5年間の計画期間で推進しています。「第一期」を引継ぎ切れ目のない取組みを行っています。

情報化社会の実現を目指して



情報分野の技術は日々進歩し、今やインターネットは生活に無くてはならないものとなりました。AI（人工知能）やロボットは多くの業種で導入され、生活のあらゆる場面で活用されています。国ではデジタル庁が創設予定であり、デジタル化の動きは今後さらに加速します。

こうした背景を踏まえ、日南町ではデジタル技術を活用して生活をより良くするというデジタルトランスフォーメーション（DX）の考え方に則り、業務に精通した各所属の職員で構成する「日南町DX推進チーム」を結成しました。

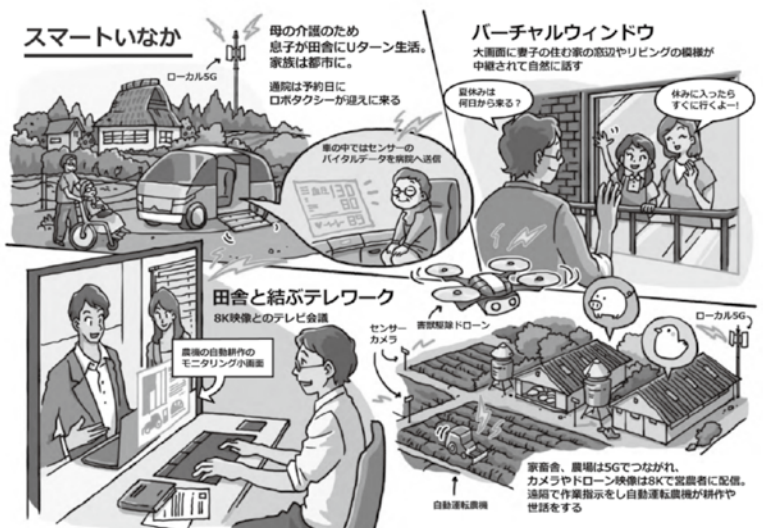
まずは、デジタル技術への理解と活用を進め、組織内の業務の見直しに力を入れ、新たなサービス・手続きの在り方・地域課題解決を目指します。

Q. 少子高齢化が進む中、パソコンやスマホなど利用が不慣れな人も多いように感じますが、どうやって情報化を行いますか？

A. パソコンの利用方法等や講習会を開催しますので、少しずつ親しむことから始めてほしいです。今後は手続の電子化も進んでいきますが、適宜説明会を行って周知に努めます。

Q. まち（むら）協、自治会、個人でそれぞれどのように取り組めばよいですか？

A. 地域やそれぞれの課題解決に向けての具体的な取組方法を公開できるように、チームで検討を進めます。皆さんからのご意見やアイデアを随時お寄せください。



お問い合わせ：企画課 82-1115

出典：総務省「GO! 5G」

